

仮想通貨売買の重要事項説明書

(仮想通貨交換業者に関する内閣府令第16条及び第17条に基づく説明書面)

みんなのビットコイン株式会社（以下「当社」といいます。）の仮想通貨の売買に係るサービス（以下「本サービス」といいます。）のご利用にあたっては、次の事項にご注意ください。

1. 取り扱う仮想通貨と本邦通貨又は外国通貨との違い

- (1) 当社が取り扱う仮想通貨は、本邦通貨又は外国通貨ではありません。
- (2) 当社が取り扱う仮想通貨は、特定の者によりその価値を保証されておりません。

2. 当社の概要

商号：みんなのビットコイン株式会社

住所：〒158-0094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

事業内容：仮想通貨交換業

仮想通貨交換業者の登録番号：みなし仮想通貨交換業者（法令に基づき登録申請中）

加入協会：一般社団法人日本仮想通貨ビジネス協会

3. 本サービスの内容

- (1) 当社が提示する取引価格に従って、お客様と当社との間で仮想通貨の売買を行うことができます。
- (2) 法定通貨の入金及び出金は、本邦通貨のみ行うことができます。本サービスにおいて発生した外国通貨は、金融機関等への出金を行うことができません。外国通貨は本邦通貨及び仮想通貨へ交換することで出金することができます。
※お客様向け取引報告書等に記載する外国通貨の本邦通貨換算レートは、三菱UFJリサーチ&コンサルティングが日々公表している本邦通貨換算レートを参考にし、当社が算出したレートといたします。
- (3) 仮想通貨の預入は、当社指定ウォレットアドレスを利用し、お客様の口座へ送金することができます。また、仮想通貨の出金は、お客様が登録した外部のウォレットアドレスへの送金を行うことができます。
- (4) 取引時間は以下のとおりです。

計算区域	午前7:00～翌午前7:00
注文受付時間/約定時間	午前7:05～翌午前6:55（※注）
メンテナンス時間	午前6:55～午前7:05（※注）

（※注）：メンテナンスの開始及び終了時刻は数秒前後する可能性があります。

※メンテナンス時間は、取引価格の配信を停止しているため、お客様の注文は約定し

ません。また、メンテナンス中における注文は、注文取消のみ可能となります。
※システム障害等の突発的な事象を除き、取引時間が変更・休止となる場合は、原則として事前に当社ホームページに掲載します。

(5) 当社が取扱う取引口座は以下のとおりです。

BTC=ビットコイン、ETH=イーサリアム、BCH=ビットコインキャッシュ、
JPY=日本円、USD=米ドル、EUR=ユーロ、AUD=豪ドル、
SGD=シンガポールドル、HKD=香港ドル、CNY=人民元、
IDR=インドネシアルピア、PHP=フィリピンペソ、INR=インドルピー

(6) 当社が取扱う通貨ペアは以下のとおりです。

通貨ペアとは、仮想通貨取引の対象となる一对の通貨をいい、左右並べて表記し、左側の仮想通貨1単位に対して右側の法定通貨又は仮想通貨で売買するのに必要な金額で表示されます。下表に記載する17通貨ペアの取引ができます。

※ETH/BTCは1ETHを売買するのに必要なBTC数量で表示されます。

BTC/JPY	BTC/USD	BTC/EUR	BTC/AUD	BTC/SGD
BTC/HKD	BTC/CNY	BTC/IDR	BTC/PHP	BTC/INR
ETH/JPY	ETH/USD	ETH/EUR	ETH/BTC	BCH/JPY
BCH/USD	BCH/SGD			

BTC=ビットコイン、ETH=イーサリアム、BCH=ビットコインキャッシュ、
JPY=日本円、USD=米ドル、EUR=ユーロ、AUD=豪ドル、
SGD=シンガポールドル、HKD=香港ドル、CNY=人民元、
IDR=インドネシアルピア、PHP=フィリピンペソ、INR=インドルピー

(7) 取引単位については以下のとおりです。

お客様が発注可能な最小の取引数量は、0.01となります。また、1度に発注できる最大取引数量は、BTCは100、ETHは1,000、BCHは無制限となります。但し、BTCにおいては、1時間当たりに取引が行える上限がありレバレッジ取引と合わせて500BTCまでとなります。

※0.01BTC、0.01ETH、0.01BCH未満を売却する場合は全数量を取引する必要があります。

(8) 呼び値の単位は以下のとおりです。

呼び値の最小変動幅は、BTCは「0.00001」です。JPY、IDR、PHP、INRは「1」です。USD、EUR、AUD、SGD、HKD、CNYは「0.01」です。

(9) 注文の種類は以下のとおりです。なお、詳細な説明は、(10)注文執行方法をご覧ください。

●成行注文 ●指値注文 ●逆指値注文 ●トレール注文

(10) 注文執行方法

注文種類	執行方法
成行注文	<p>成行注文は、お客様が注文価格を指定せずに行う注文方法です。成行の売注文の場合は、最も価格が高い買注文から順番に注文数量に応じて注文が成立します。同様に成行の買注文を出すと、その時に出ている最も低い価格の売注文から順番に注文数量に応じて注文が成立します。なお、お客様が指定した注文数量の全部が約定せず、一部のみ約定となることがあります。この場合、未約定の部分の注文は失効されます。</p> <p>※お客様が成行注文を行う場合、お客様の発注時に取引画面に表示されている価格と、実際の約定価格との間に価格差が生じている場合があります。当該価格差は、お客様端末と当社システムの間の通信に伴う時間、板情報の更新及び当社システムの約定処理に要する時間により発生するもので、お客様に有利になる場合もあれば、不利になる場合もあります。</p>
指値注文	<p>指値注文は、お客様が注文価格を指定して行う注文方法で、当社がお客様に配信する価格が、売注文の場合はお客様が指定した価格以上、買注文の場合はお客様が指定した価格以下になった時に、お客様の指定した価格又は有利な価格で約定します。なお、お客様が指定した注文数量の全部が約定せず、一部のみ約定する場合があります。この場合、未約定の部分の注文は、全部が約定又はお客様が取消するまで有効です。また、一部約定後、注文価格を訂正することはできません。注文価格を修正する場合は、一度注文を取消した上で、再度注文を行ってください。</p>
逆指値注文	<p>逆指値注文は、お客様が注文価格（逆指値価格）を指定して行う注文方法で、当社がお客様に配信する価格が、売注文の場合はお客様が指定した価格以下、買注文の場合はお客様が指定した価格以上になった場合に成行注文を執行します。なお、お客様が指定した注文数量の全部が約定せず、一部のみ約定となることがあります。この場合、未約定の部分の注文は失効されます。</p> <p>※お客様が指定した逆指値注文の価格と、実際の約定価格との間に価格差が生じている場合があります。当該価格差は、成行注文のため、板情報の更新及び当社システムの約定処理に要する時間により発生するもので、お客様に有利になる場合もあれば、不利になる場合もあります。</p>
	トレール注文は、逆指値注文の注文価格に値幅又は変動率指定機能を追加す

トレール注文	る注文です。売注文の場合は、トレール注文発注後の高値から注文時に設定した値幅又は変動率以上に値下がりをしたら、買注文であれば、トレール注文発注後の安値から発注時に指定した値幅又は変動率以上に値上がりした場合に成行注文を執行する注文です。
--------	--

4. 取り扱う仮想通貨の概要

当社が取り扱う仮想通貨は、以下のとおりです。

(1) B T C : ビットコイン

ブロックチェーン上にすべての取引履歴を管理することで、中央集権的システムを必要としない「分散型仮想通貨」です。発行主体を持たず、発行上限を設定することで市場価値を維持する性質があり、決済手段や投資に利用されています。

ビットコイン (B i t c o i n) とは、2008年に考案された暗号技術を利用した分散型台帳であるブロックチェーン (インターネット上の台帳に取引の情報を記録して資産の保存や移転の手段として使われるネットワーク) 技術に基づき、価値の保存・移転が可能な仮想通貨です。発行主体を持たず、発行上限があるなどの特徴を持ち、決済手段や投資に利用されています。

(2) B C H : ビットコインキャッシュ

2017年8月1日にビットコインから分裂する事により誕生した仮想通貨です。基本的な機能はビットコイン (B i t c o i n) と変わりませんが、ブロックチェーン上のブロックサイズを拡張してより多くの取引処理が可能となった事やセキュリティ面が向上されるなど、技術的な面で異なっております。

(3) E T H : イーサリアム

ブロックチェーンにスマートコントラクトを残すことができ、取引で行われる契約内容を実行する仕組みになっています。

イーサリアム (E t h e r e u m) とは、ブロックチェーンにスマートコントラクト (契約情報)・財産を扱うことができる柔軟性のある仮想通貨です。ビットコインは、ブロックチェーンによって全ての取引履歴を管理していますが、イーサリアムは、取引で行われる契約をブロックチェーンに書き込み、その書き込まれた契約内容が実行されるという仕組みです。

5. 本サービスのリスク

- (1) 当社が取り扱う仮想通貨は、特定の者によりその価値を保証されているわけではないため、相場の変動によってその価値が減少し、損失が生ずるリスクがあります。
- (2) 仮想通貨は、電子機器その他のものに電子的方法により記録される財産的価値であり電子情報処理組織を用いて移転するため、サイバー攻撃により仮想通貨が消失し又はその価値が減少するリスクがあります。

- (3) システム障害等により、お客様が意図した取引が成立しないリスクがあります。
- (4) マーケットにおける注文が売又は買のどちらか一方に偏り、お客様が意図した取引が成立しないリスクがあります。
- (5) ビットコイン等のブロックチェーン技術を利用した仮想通貨は、確定的に取引が成立したといえる仕組みがないことから、取引の確定までに時間を要することがあり、また、取引が遡って無効になるリスクがあります。
- (6) ハードフォーク（仮想通貨の仕様変更のうち、前後で互換性がないものをいいます。）により仮想通貨が2つに分岐し、相互に互換性がなくなるリスクがあります。その場合には、大幅に価値が下落し、又は取引が遡って無効になるリスクがあります。
- (7) 悪意ある者が全てのマイナー（仮想通貨の取引を認証する者をいいます。）の計算能力の51%以上を有した場合には、不正な取引が意図的に配信されるリスクがあります。
- (8) 将来的な法制度や税制又は政策の変更等により、仮想通貨の取引の制限又は税の適用関係の変更等がなされ、現状の各種取扱いが変更となるリスクがあります。
- (9) 当社が取り扱う仮想通貨の売買は、当社とお客様との間の相対取引であり、当社のお客様との取引について、カバー取引先となる仮想通貨交換業者等とカバー取引を行うことから、当社及びカバー取引先の信用状況によってはカバー取引が執行されないこと等によりお客様に損失が生じるリスクがあります。
- (10) 当社のお客様より預け入れられた金銭を住信SBIネット銀行、静岡銀行、ゆうちょ銀行、東京スター銀行の口座に預託しております。そのため、当社の預託先の業務または財産の状況が悪化した場合は、お客様の資金の返還が困難になることで、お客様が損失を被るリスクがあります。
- (11) 当社が保有する銀行口座又は預託先の銀行口座が不正送金の対象となり、口座が凍結されるリスクがあります。

6. 預託金の入金及び出金

(1) 法定通貨の差入

お客様が外部金融機より当社に送金し預託することができる法定通貨は本邦通貨のみの取扱いとなります。

お客様による預託金の入金は、当社指定銀行口座への振込に限られます。当社指定銀行口座に振込まれた預託金については、かかる入金を当社が認識した時点のお客様の取引口座に反映されるため、振込入金から取引口座への反映までの間に時間が掛かる可能性があります。また、入金いただく際の「振込名義人」は、本取引システムの「取引口座名義人」と同一のものに限ります。振込名義人と取引口座名義人が相違することが判明した場合は、取引口座へ入金処理完了後、又は売買発生後といえども当該取引口座への入金をキャンセルを行います。これにより発生するリスクは、全てお客

様の負担となります。

(2) 仮想通貨の差入

仮想通貨の預入は、当社指定ウォレットアドレスに送金、若しくは、本邦通貨を預託の上、現物取引により仮想通貨へ交換することによりできます。

(3) 法定通貨の引出し

お客様が預託した法定通貨の引出しは、本邦通貨のみの取扱いとなります。

お客様が取引口座に預託している額から必要証拠金、注文証拠金、評価損を控除した金額（以下「出金可能額」といいます。）の範囲内で、お客様の依頼により、ご登録されたお客様名義の金融機関口座へ振込みします。

当社は、お客様の出金可能額をお客様の出金請求時と当社が実際に出金処理するときの双方で判断させていただきます。そのため、お客様の出金請求後、出金手続きを当社が処理している間に、出金可能額が出金請求額を下回った場合、出金手続きを中止させていただきます。

当社は、お客様の出金請求日から原則3銀行営業日以内にお客様のご登録された国内の金融機関口座に振込みします。海外への振込みは行いません。

金融機関口座への振込みの際の手数料は、一律500円（税込）がお客様負担となり、出金請求額より差引かせていただきます。なお、出金請求は、原則1営業日1回、かつ1,500円以上の金額とさせていただきます。よって、出金可能金額が1,500円未満の場合、出金することができません。

※お客様のいずれかの取引口座にて立替金が発生している場合、出金可能額がプラスであっても、当社は出金請求の手続きを中止します。

(4) 仮想通貨の引出

お客様が預託した仮想通貨の引出しは、お客様の依頼により、出金可能額の範囲内で、お客様のご登録されたウォレットアドレスへ送金します。

当社はお客様の出金可能額を、お客様の送金請求時と当社が実際に送金処理するときの双方で判断させていただきます。そのため、お客様の送金請求後、送金手続きを当社が処理している間に、出金可能額が送金請求額を下回った場合、送金手続きを中止させていただきます。

送金請求は、原則1営業日1回、かつBTCとETHは0.02以上、BCHは0.01以上とさせていただきます。

当社は、お客様の送金請求日から原則3営業日以内にお客様のご登録されたウォレットアドレスに送金します。

仮想通貨の送金手数料は、無料となります。

※お客様のいずれかの取引口座にて立替金が発生している場合、出金可能額がプラスであっても、当社は送金請求の手続きを中止します。

7. 法定通貨及び仮想通貨の状況を確認する方法

本サービスに関する法定通貨及び仮想通貨の状況は、当社ウェブサイトのお客様の残高情報からご確認いただけます。

8. 分別管理の方法

当社は、資金決済に関する法律（以下「資金決済法」といいます。）に基づき、お客様の財産を保護するため、お客様が預託した法定通貨・仮想通貨と当社自らの財産との分別管理を行っております。

当社は、お客様の法定通貨を住信SBIネット銀行、静岡銀行、ゆうちょ銀行、東京スター銀行の口座に、お客様の金銭であることがその名義により明らかな口座名に預金する方法により、当社の金銭と分別して管理しています。

また、当社は、お客様の仮想通貨をお客様ごとに外部委託先であるQUOINE株式会社（以下「QUOINE社」といいます。）で保管しています。QUOINE社では、お客様の分別対象資産を当社の固有財産である仮想通貨と明確に区分し、かつ、お客様の仮想通貨については、当社とQUOINE社でどのお客様の仮想通貨であるかが直ちに判別できる状態で管理する方法により、お客様の仮想通貨を当社の仮想通貨と分別して管理しています。

9. 手数料

口座開設手数料：無料

口座管理料：無料

取引手数料 BTC/JPY：無料

BTC/JPY 以外：約定金額の 0.25%（税込）

法定通貨入金手数料：無料（銀行の振込手数料はお客様負担）

法定通貨出金手数料：500 円（税込）

仮想通貨受入手数料：無料

仮想通貨送金手数料：無料

10. 契約について

当社の仮想通貨交換業にかかるサービスをご利用されるお客様は、口座の開設が必要となります。お申込フォームから必要事項をご入力いただき、本人確認書類等の必要書類をアップロードにてお送りください。当社所定の審査を行いお取引が可能となります。

口座の解約をご希望されるお客様は、当社WEB専用お問合せフォームからお問い合わせください。解約手数料はかかりません。

11. セキュリティに関する事項

当社は、セキュリティを確保するため、お客様にパスワードを発行するほか、2段階認証を導入しています。パスワード等は、お客様において厳重に管理してください。

12. 利用者からの苦情又は相談に応ずる営業所の所在地及び連絡先

当社は、次の窓口において、お客様の苦情又は相談を受け付けています。

みんなのビットコイン株式会社

所在地：〒158-0094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

連絡先：当社WEB専用お問合せフォーム (<https://min-btc.com>)

なお、当社は、苦情の処理に関する業務を公正かつ的確に遂行するため、お客様からWEB専用お問合せフォームから相談を受付けるカスタマーサポート課を設置し、適宜、他部署と連携することができる体制を整備するとともに、社内規則として「苦情処理規程」を整備しています。また、お客様の個人情報保護の重要性について認識し、個人情報の保護に関する法律を遵守するとともに、「個人情報保護方針」を制定して、取扱い及び保護に努めます。

13. 指定仮想通貨交換業務紛争解決機関

当社は、資金決済に関する法律に従い、当社への苦情等については、当社のWEB専用お問合せフォームのほか、当社が協定書を締結している、東京弁護士会「東京弁護士会紛争解決センター」、第一東京弁護士会「第一東京弁護士会仲裁センター」及び第二東京弁護士会「第二東京弁護士会仲裁センター」を紛争解決機関として利用しております。

東京弁護士会「東京弁護士会紛争解決センター」

所在地：東京都千代田区霞が関1丁目1番3号

連絡先：03-3581-0031

第一東京弁護士会「第一東京弁護士会仲裁センター」

所在地：東京都千代田区霞が関1丁目1番3号

連絡先：03-3595-8588

第二東京弁護士会「第二東京弁護士会仲裁センター」

所在地：東京都千代田区霞が関1丁目1番3号

連絡先：03-3581-2249

平成 29 年 8 月 9 日改訂
平成 30 年 4 月 18 日改訂
平成 30 年 5 月 15 日改訂
平成 30 年 5 月 17 日改訂
平成 30 年 12 月 11 日改訂
平成 31 年 1 月 12 日改訂